

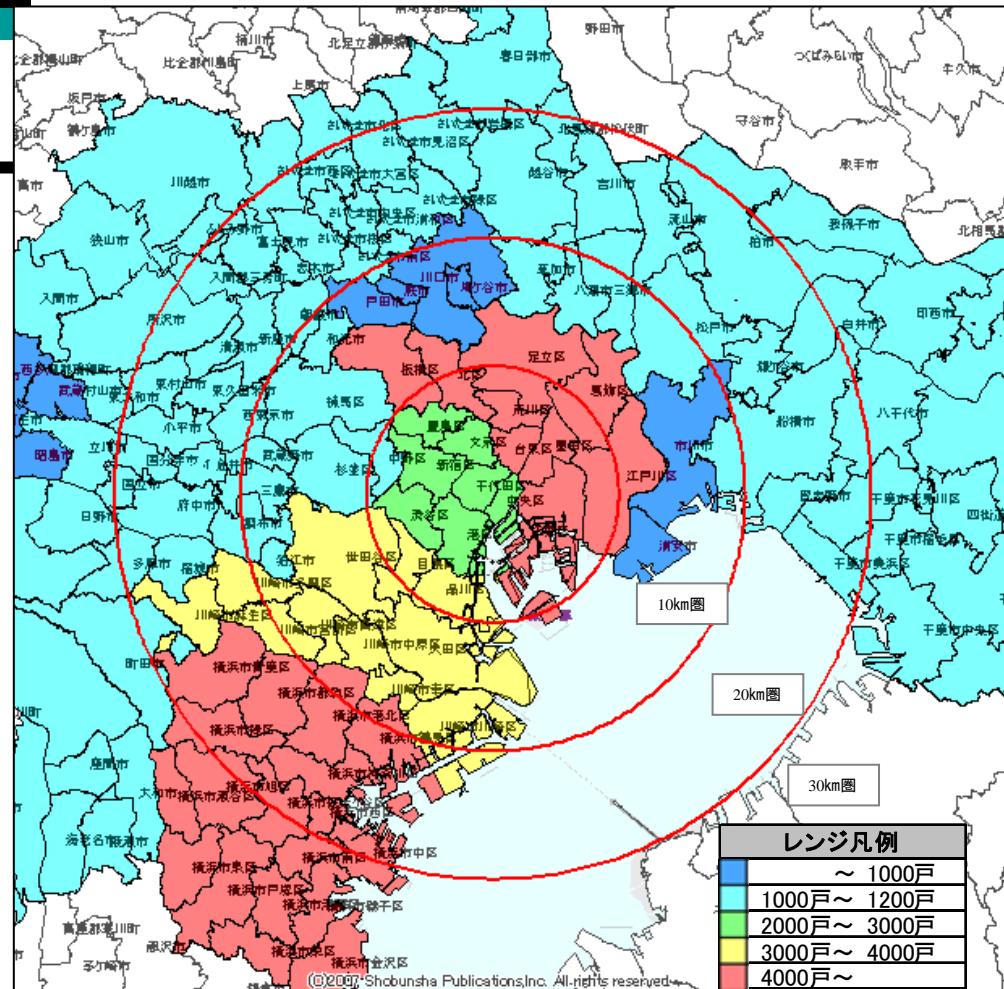


■ 2008年 首都圏新規マンション供給動向

2008.12 株式会社 長谷工アーベスト

※禁無断転載
1

2008年下期の供給戸数は約25,000戸が試算され、2008年供給戸数は約46,000戸※が見込まれる。
大型物件の多い城南・城北・城東・横浜市・川崎市の供給が多い。



※2008.1-6月不動産経済研究所による公表供給戸数21000戸+長谷工アーベスト調査2008.7～12月供給見込み約25000戸=約46000戸

※供給予測約46000戸については、不動産経済研究所から公表される数字に加え、2008年12月までの供給予測を長谷工アーベストが独自に調査し、シミュレーションした数字。

価格調整の動き

株式会社 長谷エアーベスト ※禁無断転載

供給調整の背景には価格調整の動きが大きく影響（調整幅の拡大・調整スピード加速）。価格調整は必ずしも郊外の価格調整が進行しているわけではなく、都心に近いエリアにおいても進行。

<首都圏インセンティブMAP>

■郊外部のみならず、都心部においても20%以上の大幅インセンティブが散見される。

(2008.12.13現在 キャッチ分)

